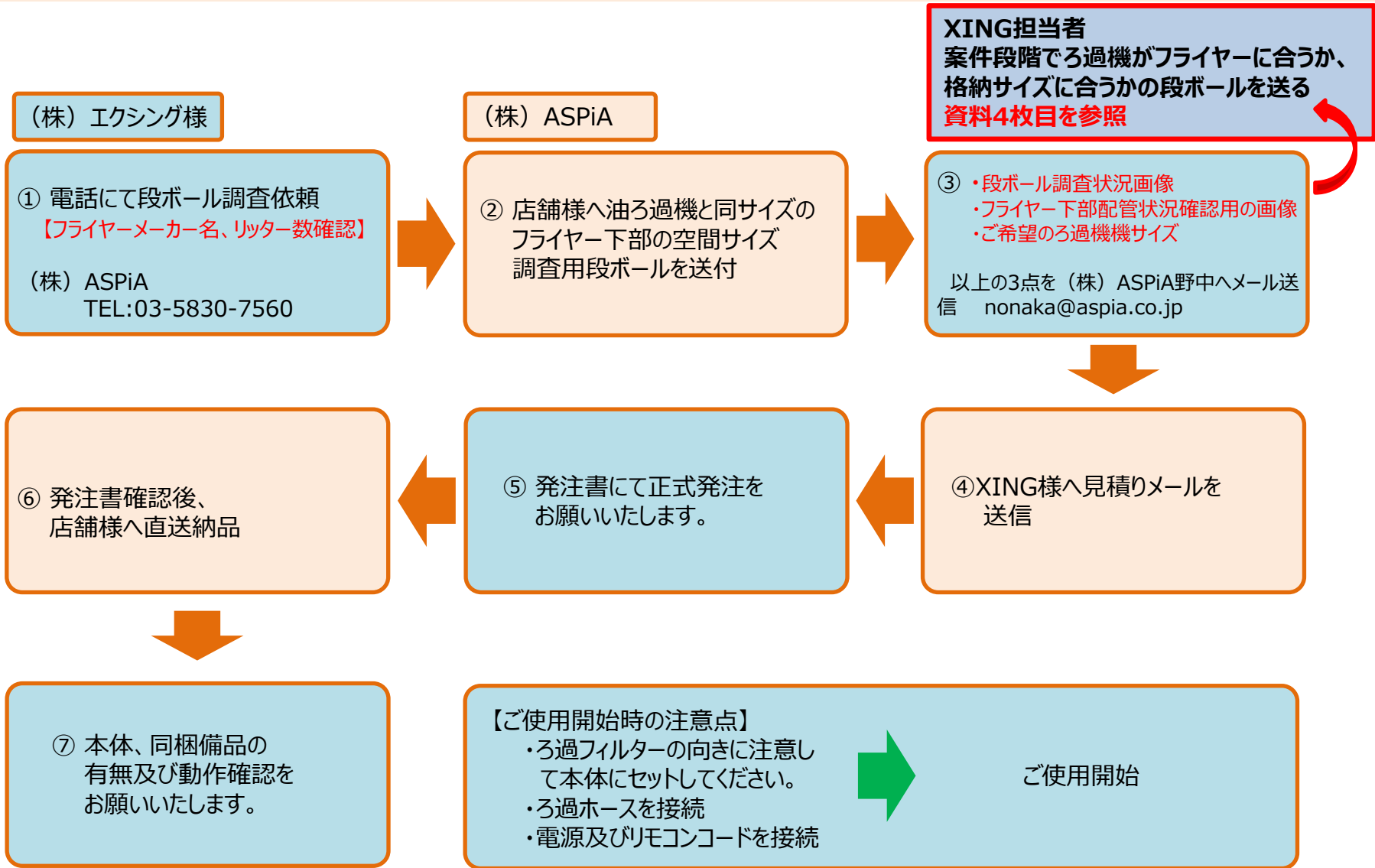
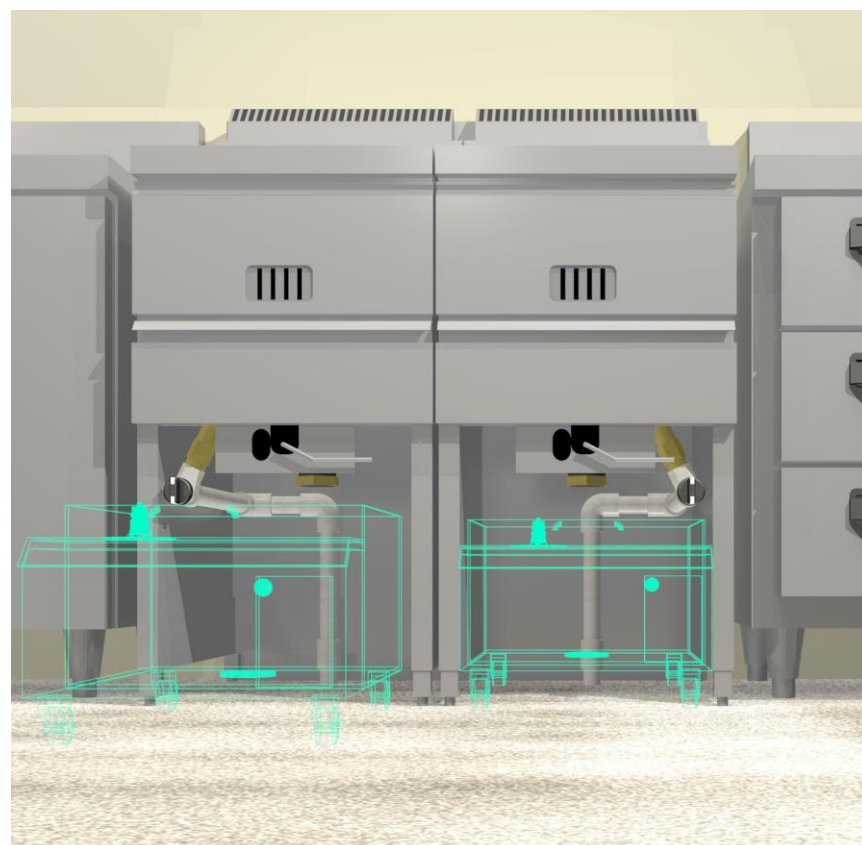




ECOSAS 油ろ過機 導入前の流れ ～段ボール調査から納品まで～



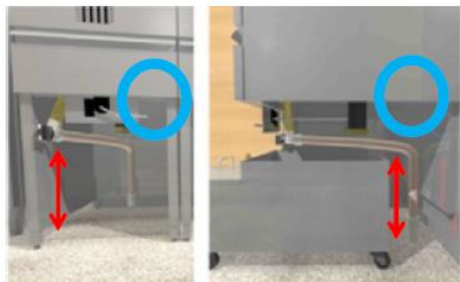
※1店舗1台を左右交互に使用します。



※1頁の導入前調査の段ボールが入れば省略

<確認箇所>

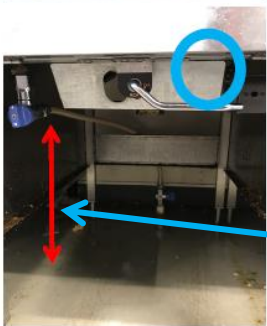
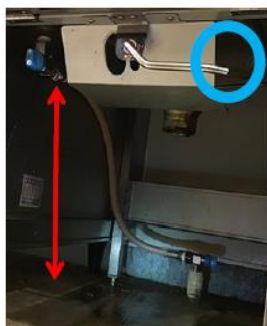
①油ろ過機・油受けをフライヤー下に押し込み、ガスホースに側面及び背面が接触していないか確認してください。



油ろ過機・油受けを入れてもガスホースに接触しない。(参考写真)



油ろ過機・油受けを入るとガスホースに接触する可能性がある。(参考写真)



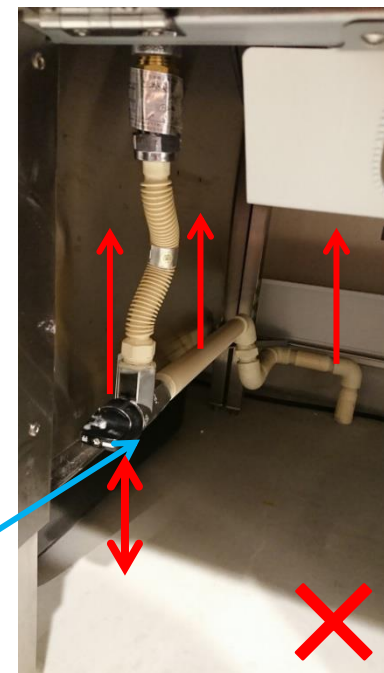
コック下端～床までの有効寸法 30cm必要



コック下端～床までの有効寸法不足及び側面接触の可能性あり

右のような場合はガス業者様へ配管やり替え工事を要依頼

ガス管立上げ位置からコックまでの下端を30cmに変更



コック下端～床まで30cm確保されておりコックやガス配管に接触しない



調査用段ボール設置状況：正面から



調査用段ボール設置状況：側面から

※【油ろ過機を未使用時】
フライヤー以外に保管場所がある場合は
15cm前後飛出ても
ろ過作業は可能です

※【未使用時フライヤー
下部に保管する場合】
5~6cmまでは飛出ても
保管可能 (店舗判断)

メーカー：マルゼン
容量：18ℓ

ガスコック、ガス配管
状況画像

段ボールサイズ
ECS-25X

※左右それぞれ同じ
状況が要確認！



調査用段ボール設置状況：上方から



【本体故障が考えられる場合】

1. ASPiA東京本社にお電話をいただく
(株) ASPiA 03-5830-7560

2. 担当者による状況確認
※リモートで簡単な作業をしていただく場合がございます
※別紙「ろ過機メンテナンスCall対応」を参照

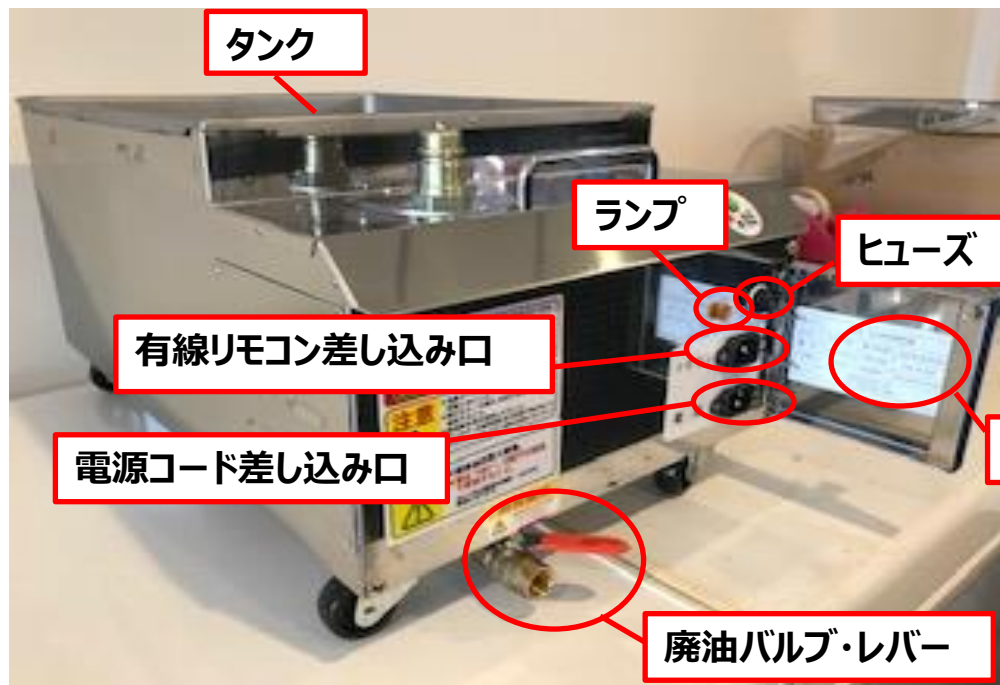
3. 貸出機を店舗に送り修理依頼品と入れ替え
※貸出機を送る際に使用した箱は修理機送付の際にご使用ください

4. お見積書の提出

5. 承認後に修理着手し完了次第出荷
※修理済みの、ろ過機を送る箱は貸し出し機返送の際にご使用ください



ECOSAS 油ろ過機 各パーツ名称、注意点



※ヒューズ切れの場合は、ホームセンター等で安価に購入可能です。
※100V 6 Aをご使用ください。

製造番号

タンク内の残った油の
排出時に使用

※電源コード及び有線リモコンはコード部分が付着した油分で劣化する場合がありますため
使用後はコードに付着した油分を拭き取り、
収納BOXに折りたたんで収納せず、S管等を使用し
長めに吊るして保管してください。



Tレンチ挿入口

※メンテナンス時利用